

4 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 家族・家庭生活について、あとの1・2に答えなさい。

1 子供の生活について、あとの(1)～(5)に答えなさい。

(1) 次の資料は、1951年5月5日に制定された「児童憲章」の一部を示したものです。資料中の(ア)～(ウ)にあてはまる語句は何ですか。書きなさい。

資料

われらは、日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。

児童は、(ア)として尊ばれる。

児童は、(イ)の一員として重んぜられる。

児童は、よい(ウ)の中で育てられる。

(2) 次の①～⑤は、児童福祉施設を説明したものです。それぞれ何という施設について説明したものですか。下のア～オの中から最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

① 保護者のない児童や虐待されている児童、その他環境上養育を必要とする児童を入所させて保護し育て、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行う施設。

② 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由によって、入院して出産の介助を受けることができない妊産婦を入所させる施設。

③ 保護者の委託を受けて、保護者が仕事や看護のために乳児・幼児の面倒をみることができない事情にある乳児・幼児を保護・養育する施設。

④ 地域の児童の福祉に関する様々な問題について、児童、家庭、地域住民その他からの相談に応じて必要な助言、援助を行うとともに、児童相談所からの委託に基づく指導などを行う施設。

⑤ 児童遊園、児童館等児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進する、または情操を豊かにすることを目的とする施設。

ア 保育所

イ 児童厚生施設

ウ 助産施設

エ 児童養護施設

オ 児童家庭支援センター

(3) 次の図は、ある商品のパッケージに付けられたマークを示しています。このマークは、どのような条件を満たした商品に付けられるのか生徒に説明をすることとします。あなたは、どのような説明をしますか。簡潔に書きなさい。

図

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(4) 次の①・②は、新生児の生理的特徴に関する用語です。それぞれどのようなことを示していますか。簡潔に書きなさい。

① 胎便

② 生理的黄疸

4 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- (5) 次の資料中のア～エは、身体の各部位・器官を一般型、神経型、生殖型、リンパ型の4つに分類した際の各部位・器官の発育パターン曲線を示したものです。このうち神経型、生殖型の発育パターン曲線を示しているものはどれですか。資料中のア～エの中からそれぞれ最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

資料

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 2 高齢者の生活について、次の文章を基に、下の(1)・(2)に答えなさい。

高齢者は、加齢に伴い、移動・入浴や排泄などの行為に支障をきたす人、家事などの日常生活上の行為が困難になる人がいる。脳の老化や障害により、記憶力が低下したり、①認知症になったりすることもある。高齢者の②Quality of Life (QOL)を追求し、心身が衰えても、もてる力をいかして社会に参加し、豊かに安心して生活できるようにすることが必要であり、そのための制度や環境を整えていくことは高齢社会の大きな課題である。

- (1) 文章中の下線部①について、この症状の原因となる疾患は、主に2つのものが挙げられます。その疾患とは何ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。
- (2) 文章中の下線部②について、この考え方はどのような考え方ですか。簡潔に書きなさい。

4 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

2 衣食住と生活について、あとの1～9に答えなさい。

1 次の図1は、ある高齢女子の体型の例を、図2は、ある若年女子の体型の例をそれぞれ示しています。これらの図を基に、体型の変化をデザインの中に取り入れ、高齢女子が着やすい服を作るためには、どのような工夫をしますか。下のア・イについて、それぞれ簡潔に書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

ア 後ろ身ごろ イ えり

2 次の資料は、A～Cの3つの繊維の燃焼性について、その特徴をまとめたものです。資料中のA～Cにあてはまる繊維の組合せとして適切なものはどれですか。下のア～カの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

資料

繊維	燃焼性
A	紙と同じ燃え方
B	溶けて糸をひく
C	人髪と同じ燃え方

ア $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ ポリエステル} \\ B \text{ 綿} \\ C \text{ 毛} \end{array} \right.$

イ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ ポリエステル} \\ B \text{ 毛} \\ C \text{ 綿} \end{array} \right.$

ウ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 綿} \\ B \text{ ポリエステル} \\ C \text{ 毛} \end{array} \right.$

エ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 綿} \\ B \text{ 毛} \\ C \text{ ポリエステル} \end{array} \right.$

オ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 毛} \\ B \text{ ポリエステル} \\ C \text{ 綿} \end{array} \right.$

カ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 毛} \\ B \text{ 綿} \\ C \text{ ポリエステル} \end{array} \right.$

4 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 次の資料1は、かこみ製図によるハーフパンツの型紙の製図方法を、資料2は、Aさんのハーフパンツの型紙を作成する際に使用した寸法を示したものです。これらの資料を基に、下の(1)・(2)に答えなさい。

資料1

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料2

ウエスト (W)	66 cm
ヒップ (H)	92 cm
また上たけ	30 cm
腰たけ	20 cm
パンツたけ	60 cm
ひざまわり	36 cm

(1) 身体寸法であるヒップの正しい採寸方法はどのような方法ですか。簡潔に書きなさい。

(2) Aさんのハーフパンツの型紙を、定規等を用いてかきなさい。ただし、縮尺は1/5とし、型紙をかく際に用いた線は、すべて消さずに残しておくこととします。

4 次の表は、鶏卵の調理性とその性質を利用した調理例をそれぞれ示したものです。このことについて、下の(1)・(2)に答えなさい。

表

調理性	調理例
熱凝固性	ゆで卵、茶わん蒸し、温泉卵
(A) 性	メレンゲ、スポンジケーキ
(B) 性	マヨネーズ

(1) 表中の(A)・(B)にあてはまる語句を書きなさい。

(2) 表中の温泉卵は、鶏卵のどのような熱凝固の性質を利用してつくりますか。簡潔に書きなさい。

(9枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

5 だしについて、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) だしの材料として使用される食品には様々なうまみ成分が含まれ、イノシン酸、グアニル酸、グルタミン酸がその代表例となります。それぞれのうまみ成分を摂取するための食品の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑥の中から1つ選び、その記号を書きなさい。

記号	イノシン酸	グアニル酸	グルタミン酸
①	こんぶ	干ししいたけ	煮干し
②	こんぶ	煮干し	干ししいたけ
③	干ししいたけ	こんぶ	煮干し
④	干ししいたけ	煮干し	こんぶ
⑤	煮干し	干ししいたけ	こんぶ
⑥	煮干し	こんぶ	干ししいたけ

(2) かつおぶしとこんぶとの混合だしは、どのようにしてだしをとりますか。簡潔に書きなさい。

6 次の表は、食中毒の原因物質とそれを含む食品例を示したものです。表中のA～Cにあてはまる原因物質の組合せとして適切なものはどれですか。下のア～カの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

表

食中毒の原因物質	食品例
A	じゃがいもの芽
B	トラフグの肝臓
C	未熟な青梅

ア { A アミグダリン
B ソラニン
C テトロドトキシン

イ { A アミグダリン
B テトロドトキシン
C ソラニン

ウ { A ソラニン
B アミグダリン
C テトロドトキシン

エ { A ソラニン
B テトロドトキシン
C アミグダリン

オ { A テトロドトキシン
B アミグダリン
C ソラニン

カ { A テトロドトキシン
B ソラニン
C アミグダリン

4 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

7 私たちの生命・健康・財産の保護を目的として、建築物の敷地・設備・構造・用途の基準を定めた法律として建築基準法があります。これについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 住宅を建てる際には建蔽率の上限が設けられており、その制限の中で建築することとなっています。建蔽率の上限が設けられているのはなぜですか。景観の良さを守るもののほかに、安全、快適の視点から上限が設けられている理由を簡潔に2つ書きなさい。
- (2) 建蔽率の上限が40%に定められている300㎡の住宅専用地域があります。ここに1階の床面積が100㎡、2階の床面積が50㎡の住宅を建築基準法に則って建てることは可能ですか。建設の可否について、具体的な数値を用いて簡潔に説明しなさい。
- (3) 2003年の建築基準法の改正では、居室を有する建築物には24時間換気システムを備えることが義務付けられました。このこと背景となった事柄を簡潔に書きなさい。

8 次の(1)・(2)は、気候や風土に適応させた日本の特色ある住居の工夫を示したものです。これらの工夫がもつ効果にはどのようなものがありますか。それぞれその事例を挙げて簡潔に書きなさい。

- (1) 縁側
- (2) 軒

9 次の表は、居住と防災に関わる用語について説明したものです。表中のA～Cにあてはまる用語の組合せとして、適切なものはどれですか。下のア～クの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

ア $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 都市計画図} \\ B \text{ 公助} \\ C \text{ 間柱} \end{array} \right.$

イ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 都市計画図} \\ B \text{ 公助} \\ C \text{ 筋交い} \end{array} \right.$

ウ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 都市計画図} \\ B \text{ 共助} \\ C \text{ 間柱} \end{array} \right.$

エ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ 都市計画図} \\ B \text{ 共助} \\ C \text{ 筋交い} \end{array} \right.$

オ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ ハザードマップ} \\ B \text{ 公助} \\ C \text{ 間柱} \end{array} \right.$

カ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ ハザードマップ} \\ B \text{ 公助} \\ C \text{ 筋交い} \end{array} \right.$

キ $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ ハザードマップ} \\ B \text{ 共助} \\ C \text{ 間柱} \end{array} \right.$

ク $\left\{ \begin{array}{l} A \text{ ハザードマップ} \\ B \text{ 共助} \\ C \text{ 筋交い} \end{array} \right.$

(9枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 消費生活・環境について、あとの1～6に答えなさい。

1 商品を購入する際の支払方法の一つにデビットカードによる支払いがあります。デビットカードによる支払いとはどのような支払方法ですか。簡潔に書きなさい。

2 次の(1)・(2)は、持続可能な社会に関する用語です。それぞれどのようなことですか。簡潔に書きなさい。

(1) カーボン・オフセット

(2) エシカル消費

3 次の表は、令和2年3月31日に閣議決定された「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」に示された食品ロスの削減に向けて消費者に求められる行動例をまとめたものです。表中のA～Dの具体例としてどのような行動が考えられますか。簡潔に書きなさい。

表

場面	行動例
買い物の際	A
食品の保存の際	B
調理の際	C
外食の際	D

4 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち8)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 次の文章を基に、下の(1)・(2)の問いに答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 文章中の下線部①について、この法律は、次のア～エのうち、どの法律を一部改正したものですか。その記号を書きなさい。

ア 刑法 イ 民法 ウ 消費者基本法 エ 刑事訴訟法

(2) 文章中の下線部②について、次の表は消費者庁が公表した「消費者教育の体系イメージマップ」の一部を示したものです。表中の(A)～(C)にあてはまる語句は何ですか。下のア～クの組合せの中から最も適切なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

表

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

ア [(A) 個人
(B) 手段
(C) 意識

イ [(A) 個人
(B) 手段
(C) 技能

ウ [(A) 個人
(B) 考え方
(C) 意識

エ [(A) 個人
(B) 考え方
(C) 技能

オ [(A) 経済
(B) 手段
(C) 意識

カ [(A) 経済
(B) 手段
(C) 技能

キ [(A) 経済
(B) 考え方
(C) 意識

ク [(A) 経済
(B) 考え方
(C) 技能

5 題材「金銭の管理と購入」の授業において、ある生徒から「TVショッピングなどの通信販売にはクーリング・オフ制度が適用されないということを聞いたのですが、なぜ通信販売にはクーリング・オフ制度が適用されないのですか。」という質問をされました。あなたはこの質問に対して、授業でどのように説明をしますか。簡潔に書きなさい。

(9枚のうち9)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

6 題材「金銭の管理と購入」において、資料1のように授業を行うこととします。資料1中の第一次の授業において、下線部アのように生徒に振り返りをさせたところ、ある生徒が資料2のようなレポートを書きました。題材の目標を達成させるためには、第四次までの授業を通してあなたはこの生徒にどのような指導を行いますか。書きなさい。

資料1

題材の目標		
(1) 購入方法や支払方法の特徴、計画的な金銭管理の必要性、売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解するとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。		
(2) 物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。		
題材の計画		
次程	ねらい	時数
第一次	・ア自分の消費行動について振り返り、物資・サービスの購入に関わる問題を見いだして課題を設定することができる。	1
第二次	・多様な購入方法や支払い方法の特徴について理解することができる。 ・多様な支払い方法に応じた計画的な金銭管理の必要性について理解することができる。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解することができる。	3
第三次	・物資・サービスの選択に必要な情報を適切に収集・整理し、情報を活用して購入について考え、工夫することができる。	2
第四次	・自分の消費行動の課題解決に向けた活動について考え、工夫、評価、改善することができる。	2

資料2

(生徒のレポート)
1か月前に、近所のA店でセーターが安く売られていたのですぐ買いしました。
その後、他のB店でセーターがより安く売られていることが分かってくやしかったです。そこで、先週ズボンを買う時には、そのB店に行って一番安いズボンを買いました。家に帰って着てみると、サイズが少し小さかったのですが、安く買うことができたので気にしていません。今後も自分が欲しいものを少しでも安く買うことができるようにしたいです。

4 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 技術・家庭 について、次の1・2に答えなさい。

1 次の文章は、各分野の目標及び内容〔家庭分野〕 目標 を示したものです。文章中の(a)～(e)にあてはまる語句は何ですか。下のア～チの中からそれぞれ選びその記号を書きなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入ります。

(a)に係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・(b)な活動を通して、(c)の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、(d)に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、(c)の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする(e)を養う。

ア 家庭生活	イ 体験的	ウ 生活の営み	エ 生活の自立	オ 持続可能な社会
カ 主体的	キ 生活の充実	ク 家庭分野	ケ 協働的	コ よりよい生活
サ 主体的・対話的で深い学び		シ 他者と協働	ス 継続・発展	セ 工夫・充実
ソ 資質・能力	タ 実践的な態度	チ 主体的な態度		

2 各分野の目標及び内容〔家庭分野〕 内容 A 家族・家庭生活 (3) 家族・家庭や地域との関わり においては、「ア次のような知識を身に付けること。」として2点が示されています。その1点は「(ア) 家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解すること。」ですが、もう1点はどのような内容ですか。書きなさい。

4

中学校 技術・家庭科（家庭） 解答用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	(1)	(ア)		
		(イ)		
		(ウ)		
	(2)	①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
	(3)			
	(4)	①		
		②		
	(5)	神経型		
		生殖型		
	2	(1)		
		(2)		
2	1	ア		
		イ		
	2			

4

中学校 技術・家庭科（家庭） 解答用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄	
3	(1)		
	(2)		
4	(1)	(A)	
		(B)	
	(2)		
5	(1)		
	(2)		

4

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(5枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
2	6		
	7	(1)	
		(2)	
		(3)	
	8	(1)	
		(2)	
	9		

4

中学校 技術・家庭科（家庭） 解答用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
3	1		
	2	(1)	
		(2)	
	3	A	
B			
C			
D			

4

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(5枚のうち5)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄	
3	4	(1)	
		(2)	
	5		
4	1	a	
		b	
		c	
		d	
		e	
	2		